

入学予定の皆様

保護者の皆様

共立女子大学
児童学部 児童学科

入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

皆様が本学での学びを楽しみにしてくださっているのであれば大変嬉しく思います。

一方、入学後の学びについて、まだあまり具体的なイメージがわいていない方や授業についていけるか不安を感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本学では、入学予定の皆様に入学前の準備教育として「学問サキドリプログラム」の受講をお勧めしております。入学後の学びの土台として、「入学後の学びの内容や学ぶ方法」や「必要となる基礎知識」の理解を深めることができるプログラムですので、ぜひ積極的に取り組んでください。

「学問サキドリプログラム」の受講には各自で申し込みが必要です。別紙の案内をよく読み、手続きを進めてください。

プログラムの受講は「任意」となっておりますが、入学後の単位取得に必要な基礎知識を習得できますので、入学予定の皆様には受講されることを強く推奨いたします。皆様の受講状況や受講結果は入学後の指導の参考にいたします。

本プログラムの運営は、「ベネッセグループ 株式会社進研アド」に委託しています。プログラムの内容や申込方法に関する疑問点や不明点は、下記の「学問サキドリ問い合わせセンター」までお尋ねください。

皆様とお会いできることを教職員一同楽しみにしております。

以上

**児童学部 児童学科に 12 月末日までに合格された方につきましては、出願時にご登録いただいたご住所宛にご案内を郵送いたします。
ご自宅に届きましたら、講座案内をよくご確認ください。**

学問サキドリプログラムに関するお問い合わせ

ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

☎ 050-3085-4518 [土日祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く月曜日～金曜日 9:00～17:00]

✉ sakidori@ad-mediapartner.com

※ ①入学予定の大学・学校名、②入学予定の学部・学科・コース、③入学を決めた入試区分、④ご自身またはお子様のお名前

⑤お問い合わせ内容を本文に記載のうえご連絡ください。

※ 返信はお問い合わせいただいたメールアドレス宛に差し上げます。ご返信まで 2～3 営業日お時間をいただきます。

※ 「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

プログラムの受講について

受講の流れ

教材の確認

まずはページ下にある二次元コードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

Webサイトで申込情報・支払い方法を入力後、申し込みを完了してください。
※詳しい申込方法は、右記の二次元コードよりご確認ください。



教材の受取

届いたら中身が揃っているか確認しましょう！
※テキストの数や種類は、申込内容によって異なります。

- テキスト
- 学び方ガイド
- Web課題管理シート
- ユニットマップ
- 学生生活サキドリBOOK

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び、
〈Web〉の課題に取り組みます。

提出期日を確認し
早めにスタート！



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。結果を確認し、間違えた問題は見直して、入学前にテキストの内容を理解しておきましょう。

費用・
申込期限日

受講費用

学部学科／入試区分によって異なります。
申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科／入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。
(大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ先

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

*土日祝及び年末年始を除く
月曜日～金曜日 9:00～17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2～3営業日お時間をいただきます。
①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容
また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

お申し込みはWebサイトから

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4008E>

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています！



※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際しご入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。

お申し込みは裏面の二次元コードから！

「学問サキドリプログラム」で
これからの学びを
サキドリしよう！



1ユニット30分～

テキストとWebで
楽しく計画的に
入学準備ができる

こんにちは不安や疑問を
学問サキドリプログラムで解決しませんか？

準備って
何をすれば
いいの？

入学後は
学び方が
変わるの？

勉強なんて
入学してからで
いいんじゃない？



お申し込み前に要チェック！

プログラムの特長や受講した先輩の声は中面へ

大学・学校の学びは今までと違うから… スタートダッシュは準備が決め手!



高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、つまづいてしまうことも…。

そこで! 入学前の期間に効果的な準備ができる

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!

先輩たちが取り組んだ

学問サキドリプログラムとは?

学問系統別に専門的なテーマを先取りしながら、復習のポイントや、高校とは変わる「学び方」のコツがわかり、入学の準備ができるプログラムです。あなたの入学予定の学部学科に合わせて教材をお届けします。(あなたが取り組む教材は、ページ右下の二次元コードからWebサイトにアクセスして確認してみましょう)



Unit 20 ドアの開き方の違い
～「疑問をもつこと」のススメ～

学習のねらい

私たちが毎日利用するドアの「開き方」からも、「文化の違い」を見ることが出来る。これからあなたは、いろいろな文化背景をもつ人たちとつきあっていくだろう。その人は、外国人かもしれない。あるいは世代の違う日本人かもしれない。相手とうまくつきあうためには、相手の文化をより深く理解することが大切だ。

a～d【 】のなかからあてはまる方の言葉を選んで○をつけよう。
重要な内容(……線部分など)にマーカーを引こう。

外? 内?

ヒ ロ: 実はこのあいだ、アパートの隣の住人とトラブルになってしまっ。僕が外出しようとして玄関のドアを開けたら、ちょうど隣の部屋の前を通りかかった隣の住人がぶつかってしまっ。なんだよ。
トオル: きみの不注意が原因なのかな…。
ヒ ロ: でも、隣の住人もゲームをしながら歩いて前方を見ていなかったし、ドアの近くを歩いてたからぶつかってしまったんだ。真ん中を歩けば、ぶつからなかったのに。せめて玄関のドアが内側に開けば、ぶつからなかったのに。
トオル: その玄関のドアは、一般的には外側が開くよ。
ヒ ロ: では、映画とかを見ているときに、見ている人が立てこもっているときに、ドアが壊れて入っていくのって、内側が開くよ。
トオル: そうか。だから日本でも、戦国時代などには、防衛的、政略的に内側が開くよ。
ヒ ロ: そうか。だから日本でも、戦国時代などには、防衛的、政略的に内側が開くよ。
トオル: そうか。だから日本でも、戦国時代などには、防衛的、政略的に内側が開くよ。

テキストで学び
Webで課題に
取り組む

二人の距離

ヒ ロ: ドアを外開きにする、来訪者はドアに当たらないように間隔を空けて待たなければならぬ。
トオル: そうだね。でも、この「間隔・間合い」が「ドアの開き方の違いの最大の理由だ」という意見もあるんだよ。例えば日本人は対面したときに、まず、あいさつとして「お辞儀 握手」をするよ。dをするためには、ぶつからないように、お互いの距離を取らなければならない。このドアの前での間隔が、自然とdに適した合理的な距離になっているという考えがあるんだ。
ヒ ロ: そういえば、アメリカではe【 お辞儀 握手 】もしくは「握手」が基本的なあいさつになっているんだね。したがって、対面時のお互いの距離が【 離れて 近く 】なければならないし、内開きだと、来訪者を中へ招き入れるので、自然に距離が縮まるという、合理性があるんだね。
ヒ ロ: そもそも、ドアを設置する目的は何だろうか?

ドアは何のため?

トオル: もともと、ドアは外部と内部を区別する「区切り」は、個人あるいは同じ共同体の人たちを区別するためのものでもあるんだよ。
ヒ ロ: さらに、h【 衛生上 防犯上 】の観点から、内開きの方が適しているよ。でも、ドアの内側にいる人が、ドアを開けることが難しくなるから。
トオル: そうか。だから日本でも、戦国時代などには、防衛的、政略的に内側が開くよ。

POINT 1

専門分野を
身近なテーマで
予習できる

POINT 2

自分で調べ、
考えて、書く習慣が
身に付く

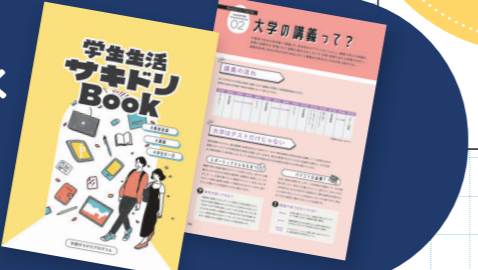
POINT 3

専門分野につながる
知識の復習が
できる

POINT 4

計画的な
学習習慣が
定着する

入学前の気にはなるアツシけむむ!
学生生活サキドリBOOK
入学前に知っておきたい情報が一冊に集約された「学生生活サキドリBOOK」。履修登録や大学・学校の授業、サークル活動など学生生活を充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!



受講した先輩の声

(入学後振り返りアンケートより抜粋)
(大学1年次5・6月に実施)



計画的に
行動する力がついた!

看護学科・Sさん

大学ではレポートや課題など、期限を守り、自分自身で学びを進めることが増えます。「学問サキドリプログラム」を受講していたことで、期限を意識して計画的に行動する力を学べたため、受講してよかったです。



履修していない科目の
予習ができた!

工学科・Kさん

私は高校で数学IIを履修していなかったため、大学でついていけないか不安だったが、「学問サキドリプログラム」で学んだおかげで入学前に勉強ができた。入学後に授業についていけてとても役に立った。



大学での学びを
事前にイメージできた!

法律学科・Oさん

実際に大学の授業を受けてみると、高校までとは違って教えてもらうだけではなく改めて感じた。「学問サキドリプログラム」では、テーマについて自分なりに考えたり、その考えをまとめたりする場面が多かったが、大学でもスムーズに行うことができていた。大学での学びを事前にイメージできた点がよかった。



講義に必要な知識を
入学前に学習できた!

経済学科・Rさん

大学での講義は高校までの内容を理解している前提で進んでいく。「学問サキドリプログラム」は大学に必要な知識を入学前に学習することができるため、不安が少ない状態で大学の講義に臨むことができた。

あなたが取り組む教材を
見てみよう!



入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

この度はお子様の合格おめでとうございます。

高校までの学びとこれからお子様が経験する大学・学校での学びは大きく異なります。

入学前にこの違いを知り、大学・学校で学ぶご自身の姿をイメージできていること、そして大学・学校生活を送るうえで重要になる「主体的に学ぶ姿勢」が備わっていることが、新たな門出を迎えられるお子様にとって非常に重要です。

学びの土台となる「主体的に学ぶ姿勢」を備えるための入学準備教育「学問サキドリプログラム」をご案内します。

入学準備教育とは？

入学準備教育は安心して入学するためのサポートとして、全国の大学の約90%で実施されています。

合格から入学までの期間は非常に重要な準備期間です。

この期間に以下の「学びを支える土台」を築くことで、安心して大学生活を始めることができます。

- ・入学後の学びに必要な知識やスキルを深める
- ・自らの得意分野と苦手分野を認識する
- ・計画を立てて学習を進めるなどの学習習慣を身につける

「学問サキドリプログラム」の特徴は？

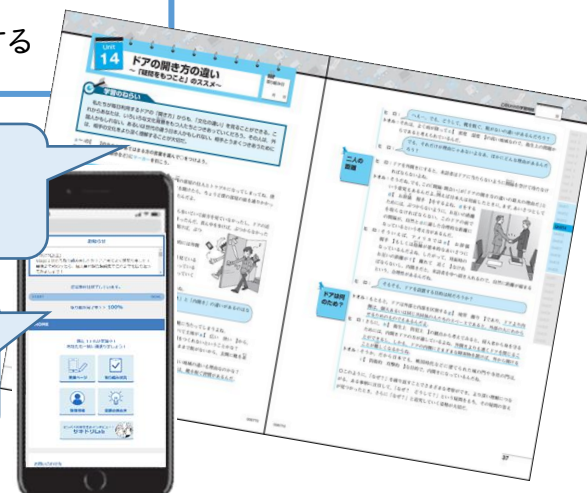
書き込める「紙」のテキスト+「Web」の課題を解いて即時採点&振り返りを行うプログラムで、ご自身で理解度を確認しながら、学習内容を定着させることができます。

- ◎大学・学校入学後に専攻する分野の学習を身近なテーマで予習ができる
- ◎ワークも搭載しているため自分で調べる・考える・書く習慣が身につく
- ◎大学・学校入学後の専門的な学びにつながる知識の復習ができる
- ◎細かく課題締切日が設定されているため計画的な学習習慣が定着する

図や表を多く掲載し分かりやすく解説。

高校で履修していない分野でも最後まで取り組むことができます。

Webのマイページから進み具合や学習の定着度合いを確認することができます。



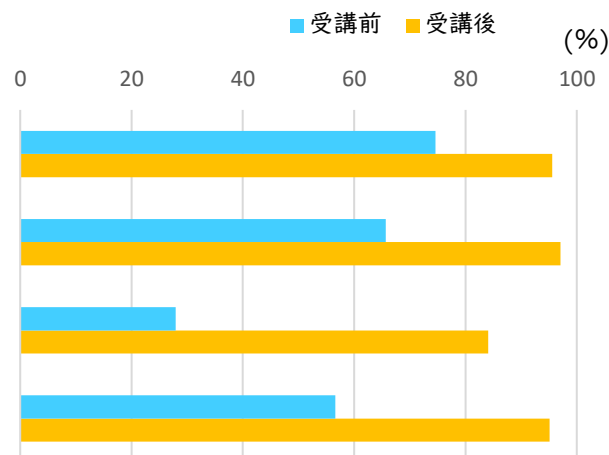
学問サキドリプログラムを 受講した先輩の声

プログラムを受講した現1年生の満足度は非常に高く、学びの準備や自身を振り返る機会を入学前に設けることにより、安心して入学後の学習をスタートさせています。

※2025年度入学生全国平均

何を学習したらよいかわからなかったので、このプログラムがあってよかった

大学・学校でどんなことを学ぶのかイメージがわいた
これからの学びに必要な知識やスキルがわかった
大学・学校での学習に対して不安が軽減された



※ぜひ裏面・同封「受講申込案内書」もご覧ください。

よくあるご質問

Q1. 受講中、保護者からの声掛けは必要ですか？

→「学問サキドリプログラム」は受講促進サポートを万全に備えています。
課題進捗が芳しくない際はお電話かけやメール、励ましハガキなどでサポートいたします。

Q2. 「学問サキドリプログラム」の結果は進学先で確認されますか？

→はい、取り組んだ状況や結果は日々確認いたします。
入学後の成績評価に影響はありませんが、面談等のフォローを行うにあたり参考資料として使用いたします。

Q3. 「学問サキドリプログラム」を受講しないと入学後不利になりますか？

→不利になることはありません。本プログラムの受講により、より安心して入学後の学びをスタートしていただけます。

Q4. 自学自習の習慣がないが、自宅で一人で取り組めますか？

→はい、「学問サキドリプログラム」は單元ごとに締切日が設定されており、1單元30分ほどで取り組めます。
学習の計画を立てる、コツコツ勉強を進める第一歩としても最適です。

Q5. 申込締切日はいつですか？

→下記二次元コード・URL先からご確認ください。

Q6. 申し込み後、教材はいつ発送されますか？

→お申し込み手続き完了後、約1週間程度で教材を発送いたします。
教材発送完了後にメールをお送りするので、そちらもぜひご参照ください。

Q7. 「申し込み手続きのご案内」メールが届きません。

→お問い合わせの前に受信拒否設定は解除されているか（自動的に設定されている可能性があります）、迷惑メールフォルダにメールが届いていないかご確認ください。
ご家族が使用しているアドレス、他の端末で使用しているアドレスもお試しく下さい。

教材情報

■受講教材



**高校までの学習の振り返りと
入学後の学びをサキドリする
「スタートBOOK 人文学系」**

■「日本人は災害時にもなぜ整列できる？」など、身近なテーマを通して、人文学について考えるきっかけを与えます。

■プログラムに取り組む中で、大学の学びは高校までの学びと違い、主体性が必要になることに気づかせます。



**論理的な文章力を鍛える
「ロジカルライティング」**

■入学後の学習、特にレポート提出や研究活動に不可欠な「論理的な文章」を書くためのトレーニングを行います。

■取り組むことにより、論理的にまとめ、相手に伝わる文章を書けるようになるほか、文章に対する苦手意識が軽減されます。

■受講期間の目安

教材到着後、1か月を目安にご受講いただきます。

※教材発送タイミングによって受講期間は異なります。

■受講料(税込)

28,600 円

※選択された教材によって、受講料が異なる場合がございます。詳細は下記二次元コード・URLよりご確認ください。

**お申し込みは
こちらから！**

①下記URLもしくは二次元コードより申し込みサイトへアクセスし、必要な情報を入力

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4008E>

②「コンビニ前払い」または「代金引換」で受講料をお支払い

※この案内書到着から10日以内を目安にお申し込みをお願いいたします。

【問い合わせ先】 ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
☎ 050-3085-4518 *土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く月~金曜日 9:00~17:00
✉ sakidori@ad-mediapartner.com

※①入学予定の大学・学校名 ②入学予定の学部・学科・コース ③入学を決めた入試区分

④ご自身またはお子様のお名前 ⑤お問い合わせ内容を本文に記載のうえ、ご連絡ください。

※返信はお問い合わせのメールアドレス宛に差し上げます。お返事まで2~3営業日お時間をいただきます。

※「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

